令和6年度（2024年度）

児童館事業年間活動報告書

白川児童館

	活動名	実施回数	参加人数										内容	成果と課題					
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア					合計				
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生	大人							
子ども育成機能	卓球クラブ	45		15	325	49	113		1					503	卓球を楽しむ。随時登録を受け付けている。	卓球クラブの日を楽しみにしている子どもの様子があり、高学年が低学年を教える姿も伺えた。毎回参加してくれる自由来館の子どもがおり楽しみにしてくれている。			
	よみきかせ	24		29	522	4	141				1			20	717	地域のボランティアさんを迎え、本や紙芝居の読み聞かせを行っていただく。	毎月2回開催。紙芝居や絵本のよみきかせ、朗読などバラエティに富んだ内容で、地域のボランティアさんと途切れることなく交流が続けられている。		
	ボールクラブ	47		89	676	66	81		3						915	ボールあそびの楽しさを体験して感じてほしいと、来館者全員に声掛けをして行っている。	低学年にもボールに親しめるように工夫し、高学年も低学年に配慮できるような取り組み方を実施した。低学年や女子など積極的にボール遊びに参加しない子どもへの声掛けが課題。		
	トランポリン	22		6	237	4	36								283	大型トランポリンを出して体を使っての遊びや空中浮遊感を楽しむ。	順序良く並び、跳ぶ回数子どもたちが列の長さに応じて決めるなどしている。高く上手に跳べるようになってきている。		
	よっといで！ しらかわマーケット	11		11	312	14	82								419	1000円分の金券で好きなおやつを買って、みんなでなかよくいっしょに食べる。	自由来館の参加が徐々に増えてきた。引き続き、自由来館児童への参加呼びかけ・周知を促していきたい。お店番の子どもたちも元気よくお菓子の受け渡しなどに取り組んでくれている。		
	きりえクラブ	24		15	105		58		4						182	前期・後期の半年登録のクラブ。きりえをすることにより集中力を高める。	継続して登録している子どもは上達していて、より高度な作品作りに挑戦している。新規入会者へも作品作りのコツを教えるなど指導している姿が見られる。		
	将棋クラブ	23		8	164	3	8								30	213	地域のボランティアさんを迎えて指導をしてもらっている。	地域のボランティアさんに本将棋、どうぶつ将棋、ひよこまわり、将棋ずし等、子どもたちの力量に合わせた指導をしていただく。今年度は遊戯室の半面で展開する。参加者が少ないのが課題。	
	避難訓練	12		19	293	14	71				1				4	402	地震や火事などを想定して訓練を行う。8月には消防士さんに来ていただき、職員動きにも指導をいただく。子どもたちには消火器の使い方や花火の正しい遊び方をご指導いただく。	毎月おこなうことにより子どもたちの中で定着してきている。改めて避難訓練の大切さを知ることができている。	
	にこにこクラブ	11		10	59	12	20									101	前期・後期の半年登録のクラブ。ゲームを中心に工作や遠足、クッキングなどを行う。	ゲームだけではなく工作や遠足、クッキングなど活動内容を多岐にわたるように変更。楽しく元気に活動することができた。	
	エコの日	12	19	23	288	16	76	1	17						2	442	裏紙、折り紙、塗り絵等の利用を控える。	毎月16日前後におこなうことにより子どもたちの中で定着してきている。	
	工作週間	6	1	3	37	3	11				1					56	プラ板キーホルダー工作を楽しむ	作った後、遊べたり飾れるものを考え実施した。自分で最後まで作り上げ、楽しんでいる姿が見られた。今年度はプラバンキーホルダー作りの1回にとどまった。来年度は2回以上実施し、内容もバラエティに富んだ内容を考えることが必要。	
	なかよし卓球大会	1		1	1	2	1	1								6	他館所の子どもたちと卓球を通して交流を深める	初参加。トーナメント試合では負けてしまったが、交流試合では楽しく対戦出来た。中学生も参加し交流を深めた。	
	将棋交流会	1																錦林児童館の子どもたちと将棋を通しての交流を図る。	夏休みの実施予定日が猛暑が予想され熱中症の危険があるので残念ながら中止。
	工作教室	1		3	32	2	11									48	ほう砂・洗濯のり・食紅・水を混ぜ、スーパーボール作りを行った。	自分で作る楽しさはもちろんのこと、ひんやりと冷たい感触は子どもに大好評だった。3年生以上は1・2年生の指導の役割をがんばってくれていた。	
	水鉄砲大会	1		6	8	4	1									19	夏の午後、水鉄砲で的をねらってチーム戦で戦い楽しい時間を過ごす。	平日のみの利用の学童が自由来館となり、集合時間や声掛けを工夫する。自由来館の子どもたちへの声掛けに課題が残った。	
	おたのしみ会	1		1	37	1	9	2								51	3年生によるハンドベルの演奏、集団遊び、ドッジボールなどで他の学年の子どもたちと楽しく過ごす。館では少し豪華なおやつを食べる。	企画作りや司会進行など、練習の時間が少ないながらもみんな一生懸命頑張ってくれた。	
	おおそうじ	1		1	30	1	7									39	学年ごとに掃除場所を分担して掃除をする。自由来館の子どもも大掃除に参加。ご褒美にキャラメルポッポコーンを食べてもらう	1年間の感謝を込めて掃除をする。ご褒美おやつがあったのでみんないつも以上に掃除をがんばってくれるが、一部の子どもが歯遊んでいたのが残念。	
	チャレンジワールド	5		2	51	1	14									68	わりばしゲームを実施した。成績上位者には賞状を授与することができた。	様々なあそびを体験し、挑戦する姿が見られた。自由来館者へのアナウンスが難しく、学童の意欲を引き出すにとどまった。引き続き自由来館児童をいかに取り込むかが課題。	
	ライアー演奏会	1		1	22		7									7	37	ボランティアさんに来ていただきライアーの演奏をしていただく。	7名の演奏ボランティアさんに来ていただきライアーの演奏をしていただく。後半にはいろいろな楽器にも子どもたちがさわり演奏させていたいただいた。
	お楽しみ遠足	1	1	11	15	4	3									2	36	京都水族館へ行き、イルカショーを見たり魚たちを観察しながらみんなで楽しく遊ぶ。	イルカショーを見たり魚たちを観察したりと楽しい時間を過ごす。昼食も梅小路公園でゆったりと食べる。交通手段と参加費（諸費の範囲での支払い）などの課題が残った。
交流ドッジボール大会	1		3	29	4	5									41	左京・東山の児童館・学童保育所が集まりドッジボールを通しての交流を図る。大会前には宮ノ前公園で大きなコートで外野付きで練習をした。	他館所の子どもたちとドッジボールを通して交流を図れた。		
合計		251	21	257	3243	204	755	12	21	1	0	64	4578						
推進活動	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
子ども育成機能	合計	251	21	257	3243	204	755	12	21	1	0	64	4578						

*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。
指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

令和6年度（2024年度）

児童館事業年間活動報告書

白川児童館

<様式10-2>

活動名	実施回数	参加人数											内容	成果と課題			
		乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア			合計					
			自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人						
しろくまちゃん	25	67										63			130	年間登録制のクラブ。毎月1・2・3金曜日に実施。対象は1歳半以上の未就学児童とその保護者。体操、手あそびや季節行事、製作、感触あそびなどの設定あそびや、宮ノ前公園や動物園等へのミニ遠足を実施。お母さんたち自身にお名前呼びや手あそび、本の読み聞かせ等をしていただく機会も設けている。	季節を通じたあそびや、音楽、感触あそびなど幅広く設定あそびをおこない、参加者には満足してもらえた。お出かけなどの活動も楽しみ、活動の中で一人一人の成長がよく見られた。年度末の保護者アンケートでも好印象の記述が多かったが、さらなる工夫が必要である。今後も利用者のニーズに添って、幅広く実施していきたい。
こぐまちゃん	25	109		1								109		4	223	年間登録制のクラブ。毎月第1・2・4木曜日に実施。対象は1歳6ヶ月未満の未就学児童とその保護者。ふれあい遊びや工作、子育て講座などの設定あそびをおこなう。保護者同士をつながり場としてお母さん同士が話しやすいような雰囲気作りやお話の時間の設定をおこなう。	年度途中で保護者の就労にともない保育園に入園する等メンバーの入れ替わりはあったが、登録者が次第に増えていった。月齢の差により、同じ取り組みであってもそれぞれに合った工夫が必要となる。年度末の保護者アンケートでも好印象の記述が多かったが、さらなる工夫が必要である。今後も利用者のニーズに添って、幅広く実施していきたい。
びよんびよんクラブ	41	74	2	9		2						70			157	2階遊戯室にて、とび箱やバランスお山で楽しく体を動かし活動量が多くなる2歳ぐらゐの親子をターゲットにしていきたい。	雨天の日に限らず毎週水曜日に体を使ってあそぶことのできる場所として定着してきている。あそびのひろばと同じく0歳児の親子も気軽に足を運んでいただけるようになってきている。
あそびのひろば	40	134		2								109			245	乳幼児とその保護者が自由に参加できるひろば。毎週火曜日に実施。出席カードを用意し、シールを貼って記録に残している。自由あそび（大型遊具はトランポリンとすべり台をあそべる）を楽しんでもらい、毎回最後に職員が、手あそび、絵本や紙芝居の読み聞かせを行う。また、第3火曜日は「お楽しみデー」として、設定あそびを設ける。	乳幼児クラブの親子さんがトランポリンあそびや滑り台などでゆっくりと遊んで過ごされる姿が多くあった。交流を求めて参加される保護者のかたもおられた。広報を見て来られたこともあったので、来年度も気軽に参加してもらえるように広報や雰囲気作りをしていく。
中学生と赤ちゃんと交流	1	3					1	3							7	水遊びを通して乳幼児さん親子と中学生との交流を図る	元学童の中学生に声をかけて実施。部活や家族旅行に加えて体調不良の中学生が出てしまい参加は中学生1名。参加してくれた中学生は、最初は緊張が見られたが、時間の経過とともに仲良く遊んだりお母さんといろいろな話しが出来た。
合計	132	387	2	12	0	2	1	354	0	0	4	762					
(3) 子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路					件数	相 談 内 容	件数	つないだ機関等		件数				
	乳児	7	児童館にて直接受理 児童相談所 保健所					35	健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題	12	児童相談所		0				
	幼児	12															
	小1～3年（自由来館）	0	子ども支援センター 主任児童委員 その他					35	教育問題 非行・問題行動 その他	19	子ども支援センター		0				
	小1～3年（学童）	8															
	小4～6年（自由来館）	1	}					35	}	0	幼稚園・保育園		3				
	小4～6年（学童）	5															
	中学生	1	}					35	}	0	小学校		12				
高校生	1																
件数計	35	-					35	-	35	-		0					
(4) 子育てグループを育成・支援する活動	グループ名	構成人数	活 動 内 容					育 成 ・ 支 援 内 容	成 果 と 課 題								
(5) 子育てと健全育成に関する啓発活動	活動名	実施回数	活 動 内 容					成 果 と 課 題									

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動〔①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動〕(2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

地域	基本活動	(4)児童館を支える地域組織作り	組織名称		構成団体・個人		会議／取組頻度	議題／取組内容	成果と課題
			三錦子育てネットワーク会議		白川児童館・第三錦林小学校・錦林保育所・左京保健センター・左京子ども支援センター・コドモのイエ幼稚園・ひまわり保育園・永観堂幼稚園・吉田山保育園・錦林東山民児協・錦林東山学区主任児童委員・浄楽民児協・浄楽学区主任児童委員		年度内に4回開催	情報交換 これから、地域のため、住民、子どものためにどうい活動・見守りをしていけばよいか。	各団体の情報交換をおこなったり、子どもを安全に見守っていくために必要不可欠。昨年度より年4回の会議を実施。小学校の先生や主任児童委員さん、保育所と引き続きなど活発な意見交流の場。
福祉	促進	(5)地域への施設提供	会場提供・備品貸出等		使用目的		提供先(団体・機関等)	成果と課題	
			会場提供・机・電子ピアノの貸出		子育てサロン開催のため		錦林東山学区・浄楽学区民生児童委員協議会	会場の提供や備品の貸し出しだけではなく、児童館事業への協力と連携が促進されるよう、交流を深めていきたい。	
機能	活動	(6)地域調査活動	調査名	調査目的	調査対象	調査主体	調査方法	成果と課題	
			幼児クラブアンケート	1年間の取り組みに対する意見を集約し、次年度に向けての参考とするため	幼児クラブ登録者	白川児童館	無記名でその場で記入・回収。集計は、後日随時手渡し。	保護者の思いやニーズを知ることができ、次年度の取り組みを考える上での参考になった。	
			乳児クラブアンケート	1年間の取り組みに対する意見を集約し、次年度に向けての参考とするため	乳児クラブ登録者	白川児童館	無記名でその場で記入・回収。集計は、後日随時手渡し。	保護者の思いやニーズを知ることができ、次年度の取り組みを考える上での参考になった。	
			あそびのひろば	今後の取り組みの参考のため	参加者	白川児童館	無記名で記入・回収。集計は職員間で確認。	保護者の思いやニーズを知ることができ、次年度の取り組みを考える上での参考になった。	
			学童クラブアンケート	学童事業についての意識調査	学童クラブ児童の保護者	白川児童館	学童には配布して記入してもらって回収。保護者にはうえぶさくらメッセージで回答してもらおう。調査結果は玄関脇に掲示する。	保護者懇談会で話しあうテーマの一つとなった。	

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
	児童館だより（すくすくじどうかんだより）	月1回	児童、地域住民、関係諸団体、幼児クラブ登録者。その他子育て中の保護者・関係諸団体	配布、郵送、館内に常設し自由に持ち帰ってもらう。 浄楽学区地域回覧 真如町内回覧 錦林東山学区地域掲示板に掲示 ホームページに掲載	月々の行事及び活動、その他児童館の利用の仕方などのお知らせ。	地域の掲示板に掲示していただくことで、幅広く児童館の活動内容を知ってもらうことができ、問い合わせや児童館に足を運んでもらえることもあった。地域の方に周知していただけるよう、紙面の工夫を凝らしたり乳幼児クラブ登録者以外の乳幼児親子をもつ保護者にも参考にしてもらえるような紙面の充実に努めたい。
	行事ポスター	月1回 随時	児童、地域住民	児童館の入り口にポスターを掲示して周知する。	行事の案内・募集	館の前を通る児童や保護者、地域の方々に児童館の活動内容を広く知ってもらうための宣伝ができた。児童館に足を運んでもらえるきっかけとなるよう、目にとまりやすいような掲示の工夫などに努める。
	児童館まつり ポスター・チラシ	年1回	児童、乳幼児、地域住民、関係諸団体	小学校全校児童配布、児童館だより掲載、乳幼児保護者に配布	児童館まつりの詳細	さらなる周知・定着をめざして、広報に力をいれたい。
	左京南部スマイル広場 チラシ	年1回	幼児クラブ登録者、その他子育て中の保護者、関係諸団体	館内に常設し自由に持ち帰ってもらう。	左京南部スマイル広場の詳細	今年度、北白川児童館で開催、各児童館を利用されている乳幼児親子のたくさん参加があった。
	左京・東山児童館学童保育所まつり チラシ・ポスター	年1回	児童、地域住民、関係諸団体	配布、館内に常設し自由に持ち帰ってもらう。	左京・東山児童館学童保育所まつりの詳細	子どもの楽園は、日頃から利用されている方が多く馴染みがあるので、乳幼児連れでも遊びに来られている方がおられた。